

令和4年産大崎地域の 大豆作技術情報(第3号)

令和4年7月27日発行
宮城県大崎農業改良普及センター
TEL: 0229-91-0726 FAX: 0229-23-0910
<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

～栽培のポイント～

- ・大雨の被害を受けたほ場では、排水対策の再確認や追肥を実施しましょう。
- ・中生品種の「タンレイ」では開花が始まっています。開花状況を確認しましょう。
- ・雑草の発生が目立つほ場では、適切な除草を行いましょう。

1 気象経過

- ・6月第2半旬は低温寡照となりました。その後は天候が回復し、特に6月第4半旬から7月第2半旬にかけては、高温多照の日が多く続きました。
- ・7月13日から16日にかけては記録的な豪雨となり、河川の破堤や越流などもあり、各地で浸冠水被害が発生しました。

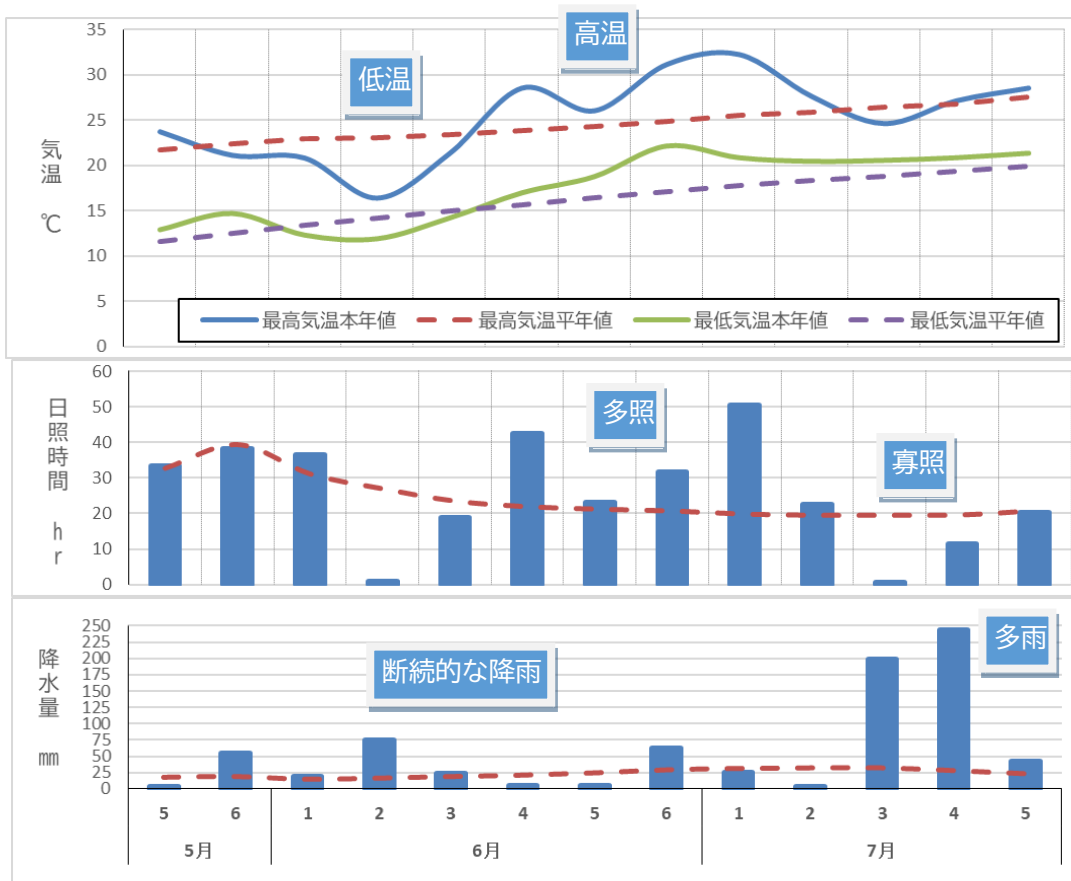


図1 5月第5半旬～7月第5半旬までの気象
※実線又は棒グラフが本年値, 点線は平年値

2 生育概況

7月25日調査では、ほ場によって生育量に差がみられました。古川のタンレイやミヤギシロメは、おおよそ平年並の生育量となりました。タンレイでは一部で開花がみられ、平年と同様に7月中には開花期になると見込まれます。三本木のきぬさやかは、断続的な降雨により播種が遅れたことや7月15日から16日の大雨の影響により、生育量が平年を大幅に下回っています。小野田のタチナガハは茎長や主茎節数が平年を下回り、分枝は確認されませんでした。

表1 生育調査ほの生育調査結果

地区名 品種名	区分	播種日	7月25日		
			茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)
古川 タンレイ	本年	5/25	49.9	12.3	1.5
	平年比	4日早い	100%	103%	89%
古川 ミヤギシロメ	本年	6/2	50.2	11.5	1.9
	平年比	平年並	106%	103%	103%
三本木 きぬさやか	本年	6/21	17.8	6.0	0.3
	平年比	14日遅い	53%	69%	28%
小野田 タチナガハ	本年	6/17	31.4	9.3	0.0
	平年比	7日遅い	85%	96%	0%



写真1 タンレイの開花

※1 平年比は、前5カ年（平成29年～令和3年）の平均値との比較

※2 小野田タチナガハの分枝数の平年値は0.7本/本



写真2 古川ミヤギシロメ



写真3 小野田タチナガハ

3 今後の栽培管理のポイント

- 雑草の発生が目立つほ場では、開花していないことを確認して除草剤散布を実施しましょう。（除草剤については大豆作技術情報第2号を参照）
- 中耕培土未実施のほ場では、中耕培土を最低1回は実施しましょう。
- 降雨が続く場合は、降雨の前後に排水溝や明きよを点検し、排水が滞らないようにしましょう。

4 大雨に伴う技術対策

7月13日から7月16日にかけて大雨となり、大豆ほ場においても浸冠水被害が確認されました。大豆が枯死していないほ場では、被害を最低限に抑える対策をしましょう。

○排水対策を実施してください。

ほ場から水を抜くことが最優先です。明きよや排水溝が破損している場合は補修を行い、ゴミが詰まっている場合は取り除くなどして、排水を促しましょう。

○葉が黄化している場合は、追肥後に中耕培土を行ってください。

葉の黄化は湿害によって発生します。窒素成分で2～3kg/10aの速効性肥料（硫安・尿素等）の追肥を行い、その後に新根の発生を促すために中耕培土を実施しましょう。

東北地方 1 か月予報

（7月23日から8月22日までの天候見通し）

令和4年7月21日

仙台管区气象台 発表※抜粋

<向こう1か月の天候>

東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	20	30	50
【降水量】	東北地方	40	30	30
【日照時間】	東北地方	20	40	40

<気温経過の各階級の確率（%）>

		低い	平年並	高い
1 週 目	東北地方	20	30	50
2 週 目	東北地方	20	30	50
3～4 週目	東北地方	20	40	40

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆農薬危害防止運動(6月1日～8月31日)◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

6月から8月にかけて、農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。

「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索してください。